

**KYB NEWS 2019-NO.3 訂正のご案内**

△1…JANコード訂正

**■スバル レヴォーグ**

**【適合情報】**

\*青字下線部…新規設定品番

年式/型式	車種詳細	NEW SR MC	Extage		Lower Sports (★PLUS)	
		セット品番	Front	セット品番	Front	キット品番
VM4 14/6~	2(1.6GT,1.6GT EyeSight), 12(1.6GT-S EyeSight 「ビルシュタイン装着車」は、 Extageのみ適合可)	MC-56059236 《今夏発売予定》 	EST5605R	E-S56059236	WST5605R	
			EST5605L		WST5605L	
			ESB9236	EKIT-VM4	★WSB9236	LKIT-VM4
VMG 14/6~	2(2.0GT EyeSight), 12(1.6GT-S EyeSight 「ビルシュタイン装着車」は、 Extageのみ適合可)	開発中	EST5605R	E-S56059236	WST5605R	
			EST5605L		WST5605L	
			ESB9236	EKIT-VM4	★WSB9236	LKIT-VM4

1(Name) 2(グレード) 3(エンジン種別) 4(エンジン形式) 5(外観形式) 6(外観仕様) 7(ドア数) 8(乗員数) 9(積載量) 10(タイヤ) 11(駆動) 12(備考)  
KYB商品を装着したことによる運転支援システム・安全装置などの誤作動・未作動・エラーにつきましては、一切の保障を致しかねます。

**【Extageスプリング Set&KIT】**

\*希望小売価格(円/税別)

型式 年式	SET (Spring) & KIT (SA+Spring)		Extage ショックアブソーバーセット				F/R	Extageスプリング単品				
	品番	価格	品番	価格	構成品番	減衰力調整		品番	価格	ダウン量 (mm)	バネレート	
VM4 14/6-	EXS-VM4	30,000	E-S56059236	103,000	EST5605R/L	32段	F	EXS3503F	11,000	-14	48.4	4.94
	EKIT-VM4	113,500					R	EXS3504R	11,000	-8	51.9	5.3
VMG 14/6-	EXS-VM4	30,000	E-S56059236	103,000	EST5605R/L	32段	F	EXS3503F	11,000	-18	48.4	4.94
	EKIT-VM4	113,500					R	EXS3504R	11,000	-13	51.9	5.3

**【新品販売情報】**

品番	価格	JANコード
MC-56059236	¥70,000	4549762205521
EST5605R	¥33,100	4549762215742
EST5605L	¥33,100	4549762163364
ESB9236	¥19,800	4549762163982
E-S56059236	¥103,000	4549762163623
EKIT-VM4	¥113,500	4549762163647
EXS-VM4	¥30,000	△1) 4549762161063 4549762163623
EXS3503F	¥11,000	4549762161087
EXS3504R	¥11,000	4549762161100



**【KYB'S VOICE】**

レガシツリングワゴンの後継として2014年に発売されたレヴォーグ。小排気量の1.6ターボエンジンを搭載し、走りと燃費が両立され話題となりました。ボクサーエンジンの低重心のおかげで走りは非常にシャープです。ステーションワゴンとは思えないステアリングレスポンスと旋回性能の良さを体感できますが、その反面、乗り心地が犠牲になっている感も否めません。前後共にバンプストロークを十分に取れていないのが原因なのでしょう。2017年のビッグマイナーチェンジでも、減衰力を抑えることで乗り心地が改善される一方、ストローク面はそのままのようです。そのため、後期型モデルでも、大きめの段差ではバンプタッチによるゴツゴツ感が残ります。ステーションワゴンがゆえに室内スペース確保の関係でサスペンションスペースが犠牲になるのは宿命なのかもしれません。

新製品「NEW SR MC/MS(MORE)」は、その点を留意し『乗り心地改善』をコンセプトに開発しました。Front/Rear共にバンプストロークを見直し、バンプタッチによる乗り心地悪化を軽減させました。また、Front/Rear共にHLS/バルブを採用したことで、シャープ過ぎるステア特性に丸みを持たせながらも、ハンドルを切り足した時はしっかりとしたステアリングフィーリングを実現させました。後部座席の乗り心地にも配慮し不快なく同乗できるようにしました。特に前期型所有のユーザー様には変化した乗り心地を体感いただけたと思います。